



日高ロータリークラブ WEEKLY

2026-2027 R. I テーマ
持続可能なインパクトを生み出そう

THE ROTARY CLUB OF HIDAKA

例会日	毎週火曜日	時間	12:30~13:30
例会会場	日高市商工会	住所	〒350-1206 日高市南平沢 1083 日高市商工会館内
事務所	同上	TEL. FAX	042 (985) 3355
会長	白井 威	幹事	齋藤 由貴
		広報委員長	和田 貴弘

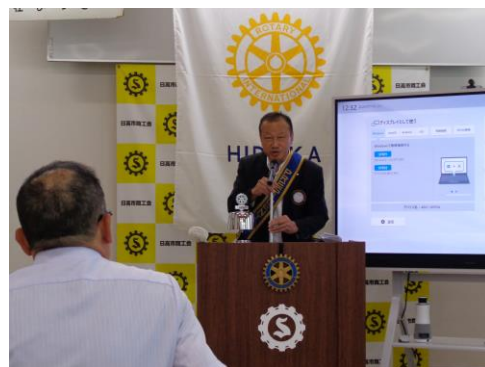
第1969回例会 2026年7月14日(火) 通常例会

第1970回例会 2026年7月28日(火) 移動親睦例会

2026年8月4日発行 第1748号

会長の時間 白井 威会長

先週 11 日(土)、横手台グラウンドにて『第 35 回日高市長杯争奪少年野球大会』開会式が行われました。当クラブも招待されておりましたので、代表として出席して参りました。30 分ほどセレモニーの時間があつたのですが、整列している子どもたち(チーム数)を見て、「少なくなったなあ…」ということを感じました。自分が子どもの時分は、1 つの少年団の中に A チーム、B チーム、C チームといった具合に人数が多いのでチーム分けされておりました。開会式などといった各学校の全少年団が集まる訳ですので、ぎちぎちになって並んだ記憶がございます。やはり時代の流れでしょうか…子どもの数が減っている上に、習い事の多様化、分散化が目に見えて分かるものだなあと感じました。ただ、自身もスポーツ少年団で野球を経験し「やっていた良かった！楽しかった！」という思い出があるので、挨拶の中で「野球はチームスポーツであり、そこから素晴らしい友情が育ちます。是非、今後も野球を続けて下さい」というお話をさせて頂きました。そして始球式の際、急遽バッターを仰せつかることになりました。キャッチャーは、日高市市議会議長として出席していた和田貴弘会員がつとめて下さいました。久々にバットを握り、バッターボックスに立ちました！結果は…真面目に空振りをして、退席致しました(笑)。午後からは、ウエスタ川越にて開催されました『米山記念奨学委員会セミナー』に、カウンセラーの清水佳代子会員、米山奨学生の王 潁雲さんと共に出席して参りました。当日は、各クラブにて奨学生受け入れから約 3 か月が経ち、ロータリーの行事にも積極的に参加して頂く中で「少しは慣れて来たかな？」という所で『米山記念奨学生になって』というお題で、一人 3 分間ほどのスピーチをして頂くというプログラムがございました。当クラブに所属している王さんも、自身が研究している秋田県のお祭り(日本の伝統行事)について生き生きとスピーチをしておりました。こういった姿を見て、いつか当クラブでも卓話をして頂きたい、自身の話をもっとして頂きたいと思いました。奨学生の話の聴いていると、自分がすっかり忘れてしまったようなこと、新たな気付きがあることに驚かされます。中には紛争地域、国が戦争中という過酷な状況の中来日している奨学生もいます。そういった奨学生の話は、身につまされるおもいになります。世界が平和であって欲しい…当たり前のことですが、その難しさを感じます。だからこそ、少しでもこの米山奨学会を通じて平和の懸け橋となってくれる若者を育てたいという気持ちにもなりました。今後も、米山奨学会に興味を持って頂けるような発信をして参りたいとおもっております。



幹事報告 齋藤由貴幹事

地区事務所より

- ・クラブ行動計画推進セミナー開催案内
- 8月8日(土) 午後2時~4時30分 紫雲閣

クラブ協議会



各常任委員会委員長 就任挨拶

清水佳代子クラブ管理・運営委員長 齋藤由貴幹事代読

当委員会『クラブ運営委員会』『出席奨励プログラム委員会』『親睦活動委員会』の3委員会で構成されております。特に、会長経験者全員で構成されております『クラブ運営委員会』では、会長経験者皆様の御知恵を頂き、クラブの在り方、今後のクラブ運営について活発に話し合い、全会員へ発信して参りたいと考えております。

和田貴弘公共イメージ・広報・雑誌・HP 管理委員長 齋藤由貴幹事代読

当委員会では、定例会をはじめ奉仕活動や外部に出向いた時の様子等を記録するべく、クラブ広報誌の発行や、ホームページや地元メディアを通じて広く発信し、公共イメージの向上に務めて参りたいと考えています。また、「ロータリーの友」を毎月担当者が紹介し、ロータリー活動の理解と意義の向上を図ります。多岐に渡りますが、犬竹副委員長、委員の町田さん、上野さんで担当させていただきます。



古本良子会員増強・退会防止委員長

会員同士が情報交換をしながら慎重に丁寧なお誘いをしていきます。そして当クラブの良さを活かし、新入会員には特に声掛けを心がけ、クラブに馴染んでいけるよう努めます。会員一人ひとりが孤立しないよう注意を払いクラブ運営に携わっていきたいと思います。



内海伸幸奉仕プロジェクト委員長(職業奉仕・社会奉仕)

これまで継続してきた青少年支援、フードパントリー支援、日高市民まつりへの参加などの活動をさらに充実させたいと考えております。そして、毎月第一例会に『四つのテスト』を会員全員で唱和、その精神を行動の指針とし、持続可能な活動を実践して参ります。



清水貴博米山記念奨学委員長

海外からの留学生を受け入れることで、奉仕活動への更なる理解を深めるとともに、学生との異文化交流を通じて他国の地域文化への理解を広げたいとおもいます。そして、そういった積極的な行動が平和で心豊かな社会の実現に繋がることを願い活動して参ります。



李 濬姫ロータリー財団委員長 齋藤由貴幹事代読

当クラブが取り組む奉仕活動の多くは、ロータリー財団の理念に一致しております。会員皆様が行う活動は、地域に根差した温かい活動であると同時に、ロータリー財団を通じて世界の誰かの未来にも繋がっています。今年度も、御理解、御協力をお願い致します。



小坂雅彦青少年奉仕委員長

次世代を担う青少年に様々な奉仕活動と通じてその活動を理解して頂くことが重要と考えます。全国的に少子化が進んでいる昨今、日高クラブとして輝かしい未来ある子供たちの心と身体が健やかに育つことを願い、見守り、支援していくことを基盤と致します。

出席報告	7月14日	会員数	出席数	出席免除	欠席数	出席率	6/23 修正率
	昼間	23	16	2	7	71.4%	63.6%

ニコニコボックス報告 会員 15 名 合計金額 18,000 円 累計金額 45,000 円

夜間移動親睦例会 於：サイボクハム

出席報告	7月28日	会員数	出席数	出席免除	欠席数	出席率	7/7 修正率
	夜間	23	23	2	0	100%	76.2%